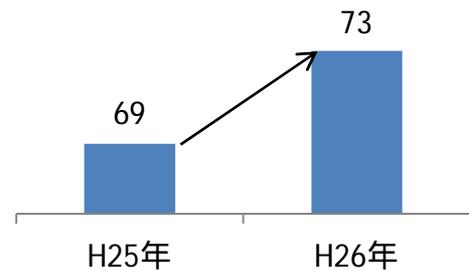


道路貨物運送業における労働災害防止について

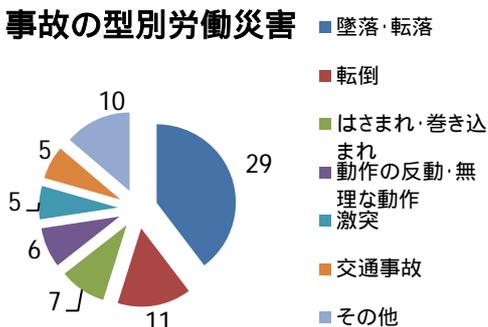
愛媛県内の労働災害が増加しています。
〔7月末現在:対前年比 +4人(20%)増加〕

墜落・転落災害が多く発生しています。

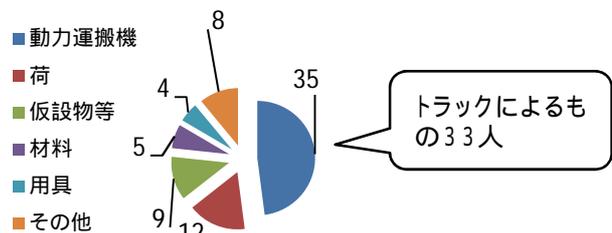


平成26年7月末の愛媛県内における全産業の休業4日以上死傷者数は、716人で昨年同時期と比べ36人(5.3%)増加しています。

事故の型別労働災害



起因物別労働災害



墜落・転落災害が約4割を占めています。

災害事例

(墜落・転落災害)

トラックの後部ステップ上で荷物整理中に後ろ向きの降りようとして、足を滑らせ墜落した。

荷台上でパレット積み荷をジョルダで積み込みし、後退中にハンドルが抜けてはずみで地面に墜落した。

積み荷を降ろし荷台から降りる時に蝶番に引っかかり墜落した。

(書面化ガイドライン)

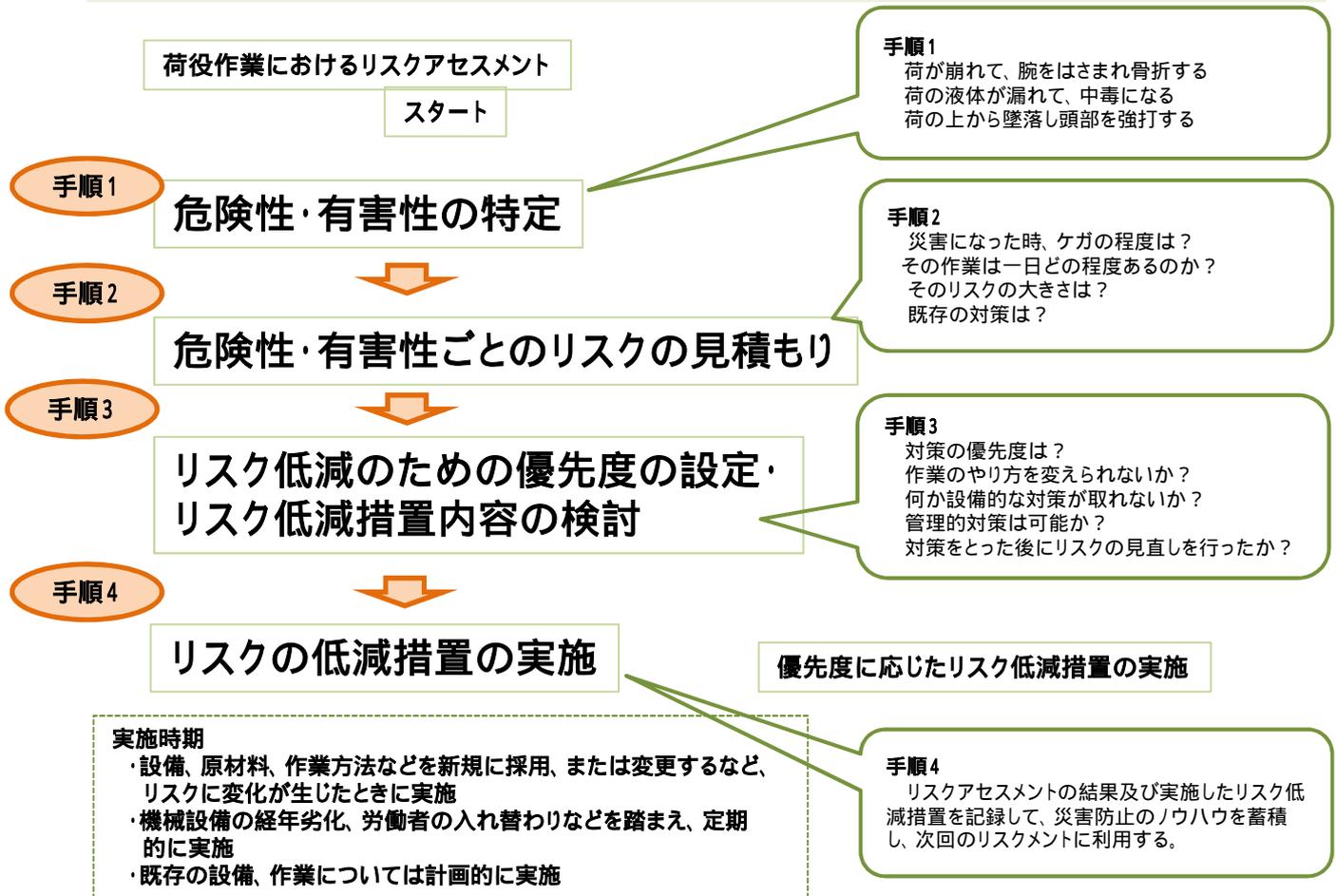
安全運行の確保に向け、平成26年1月22日に国土交通省から「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」が出され、安全運行に向けて、運送契約に関して荷主等と貨物自動車運送事業者が書面化により共有するべき必要最低限の事項は何か、その考え方はどのようなものか、が示されています。

詳しくは、

国土交通省のホームページ

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha04_hh_000066.html へ

リスクアセスメントを実施しよう！



詳しくは、厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei14/index.html> へ

災害防止のポイント

- 1 安全衛生管理体制の確立
担当者の指名、安全衛生方針の表明・目標の設置・計画の作成と実施、委員会等における審議等
- 2 荷役作業における労働災害防止の徹底
作業内容に応じた安全衛生対策、墜落・転落による災害防止対策、荷役機械・設備による災害防止対策、転倒による災害防止対策、腰痛災害防止対策など
- 3 安全衛生教育の徹底
- 4 陸運事業者と荷主等との連絡調整
- 5 休憩時間を考慮した運行計画
- 6 請負事業者との作業間の連絡調整